

子どもたち15,000人の
「平和の願い」を込めた

「刻の庭」壁面タイル

ピースおおさかでは、悲惨な空襲体験と平和への願いを次世代に継承しようと、2008(平成20)年度、見学を訪れた子どもたちに5センチ角のタイル地に「平和への思いや願い」を絵で刻んでもらい、彩色・焼成した約1万5千個のタイル《大阪空襲の犠牲者と同じ数》を、ピースおおさか中庭の、大阪空襲死没者を追悼し平和を祈念する場「刻の庭」のコンクリート壁面に張り付けています。

見ているだけで楽しくなる絵ばかりですので、ぜひ、ごゆっくりご覧ください。また、ピースおおさかの20周年を記念して、「刻の庭」においてキャンドル・ナイトなどさまざまな催しを計画しています。



これからの催し

■ 特別展

「沖縄戦～住民を巻き込んだ戦い」

7月26日(火)～12月25日(日)

■ 東日本大震災支援

「平和の歌声 カラオケ道場」第5回

8月27日(土) 13:30～16:00

■ 終戦の日 平和祈念事業①

「学童疎開」

8月14日(日) 13:30～16:00

■ 戦争や平和について学ぶ

「大阪空襲と人々の生活」「15年戦争」「平和の希求」をテーマにした3つの常設展示室や「刻の庭」(大阪空襲で亡くなられた方々を追悼し平和を祈念する場)で戦争や平和のことを学べます。



▲1t爆弾(模型。展示室A)

■ 見る

「学童疎開 十六地蔵物語」等の定時上映や、約2,000本のDVDやビデオを視聴できます。



▲館内視聴用DVD

■ 調べる

3万冊に及び戦争と平和に関する図書・資料があります。夏休みの調べ学習などにどうぞご利用ください。

■ 借りる

学校・団体向けに、平和教材としてビデオ・DVD・16mmフィルム、パネル、紙芝居を貸出しています。

■ 戦争体験を聞く

「戦争体験の語り部」の講師を紹介しています。



▲「刻の庭」で空襲体験を語る講師

■ 戦跡を歩く

モデルコースや戦跡マップを紹介しています。ホームページからダウンロードすることもできます。

詳しくはピースおおさかHP
<http://www.peace-osaka.or.jp>
でもご覧いただけます。



ヒョウと原さん

◆ 学芸員のおススメコレクション ◆

天王寺動物園 ヒョウと「戦時中の動物園」展

写真は、大阪の女性が愛してやまないあの「ヒョウ柄」のヒョウですが、当園で語り継がれている悲劇の主人公なのです。ヒョウに寄り添う飼育員の「原さん」は、我が子のように手塩にかけて育て、ヒョウも原さんのことを親のように信頼していました。第二次世界大戦の戦況が悪化し、軍の命令で猛獣が次々と安楽死処分となりましたが、このヒョウだけは毒薬の入ったエサを食べず、悩みぬいた原さんの手によって首にロープをかけられ…。

この企画展では、安楽死した動物の剥製の展示と、職員の講話を通じて戦争の悲惨さ、命と平和の尊さを伝えます。(天王寺動物園獣医師 今西隆和)

※ 今回紹介したヒョウの剥製は、8月9日(火)～15日(月)に開催する「戦時中の動物園」展にて展示します

天王寺動物園 [所在地] 〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町1-108

[TEL] 06-6771-8401 [FAX] 06-6772-4633 [アクセス] 地下鉄「動物園前」1号出口、

「恵美須町」3号出口、「天王寺」5号出口 [ホームページ] <http://www.jazga.or.jp/tennoji/>

